

人と暮らし、環境に優しい福祉社会の実現

労福協

春号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
Spring 2012

だより

(社)静岡県労働者福祉協議会



迷う自信あります。

労働者福祉東部ブロック協議会で図上訓練を視察
国際協同組合年・静岡県実行委員会の取り組み
地域・地区の拠点整備すすむ
LSCしずおかの活動報告とお知らせ

新企画

事業団体職員・労福協役員へ贈る

自主福祉運動の歩み

新企画

地区労福協三役の
23地区リレートーク

人物登場



「協同組合が よりよい社会を築きます」

(2012 国際協同組合年スローガン)



静岡県実行委員会委員長
夏目善宇氏



開幕記念講演の様子



IYCのパネル

2012年は国連が定めた「国際協同組合年(IYC)」です。国内では「2012国際協同組合年全国実行委員会」が組織され、県内でも「静岡県実行委員会」が発足しています。

(公式ホームページ: <http://www.iyc2012japan.coop/>)

静岡県労働者福祉協議会(県労福協)は、静岡県労働金庫、全労済静岡県本部、静岡県生協連とともに「静岡県実行委員会」に加盟し1月24日には静岡市のグランシップで開幕記念講演会を開催し、具体的な活動のスタートとなりました。

開幕記念講演会では、静岡県実行委員会の構成組織やその他の協同組合の関係者229名が参加し、主催者と来賓の挨拶、「2012国際協同組合年に向けて」と題するDVD上映、事業計画の説明があり2本の記念講演がありました。いずれの講師も、協同組合に深い造詣があり、開幕記念にふさわしいお話でした。

記念講演Ⅰ

「静岡県における協同組合の源流と将来方向について」

講師 大日本報徳社社長 新村純一氏

記念講演Ⅱ

「いま、日本に求められるもの～歴史に学ぶ人間関係～」

講師 作家(全国実行委員会副代表) 童門冬二氏



県労福協が作成したチラシ(左)とクリアファイル(右)



<IYCの3つの目的>

- ①協同組合についての社会的認知度を高める
- ②協同組合の設立や発展を促進する
- ③協同組合の設立や発展につながる政策を定めるよう政府や関係機関に働きかける

<静岡県実行委員会、今後の事業計画>

- 地域に貢献できる「協同組合」らしい活動(植樹・清掃)
- 地産地消オリジナルブランドの開発
- 普及広報活動
- 文化活動(ミュージカル「おもいでぼろぼろ」)
- 協同組合の源流を学ぶ海外研修など

<静岡県実行委員会の構成団体>

- 静岡県農業協同組合中央会
- 静岡県信用農業協同組合連合会
- 静岡県経済農業協同組合連合会
- 静岡県漁業協同組合連合会
- 静岡県森林組合連合会
- 静岡県生活協同組合連合会
- 静岡県労働者福祉協議会
- 静岡県労働金庫
- (全労済は県生協連の構成団体として参画)

<協同組合とは>

協同組合は、個人あるいは事業者などが共通する目的のために自主的に集まり、その事業の利用を中心としながら、民主的な運営や管理を行なう営利を目的としない組織です。また協同組合の持つ特性は、

- ・協同組合は営利企業のように利益を目的としていません。
- ・協同組合は「一人一票」の原則に基づき、平等な議決権が与えられ、民主的に運営されています。
- ・協同組合の組合員は、事業の利用者であると同時に出資者・経営参画者でもあります。

図上訓練で挨拶する平野理事長(3/3)



中川正春防災担当大臣が視察(3/4)〈中央左〉

「静岡県災害ボランティア図上訓練」を視察

幹事会で説明する木下専務(3/3)



訓練を傍聴した東部ブロック幹事会メンバー(3/3)

東部ブロック労福協(関東地域1都10県)では、静岡市内で開催する「静岡県災害ボランティア図上訓練」に合わせ、第186回幹事会を静岡で開催致しました。3月3日(土)午前中の幹事会終了後、静岡県労働者福祉基金協会(福祉基金協会)の木下専務から同協会の活動や災害ボランティア図上訓練実施の経過や概要について事前説明を受けた後、同訓練会場を訪れ開会式などを視察いただきました。

東部地震に備え県内外の災害ボランティアが救援活動の

図上訓練の様子



在り方を考える図上訓練は、県労福協の構成団体でもある福祉基金協会が資金支援し、県ボランティア協会などが2005年から毎年実施しています。この取組みは昨年の東日本大震災における岩手県での支援を迅速にす

する上で大きな成果につながりました。今回の訓練は3月3日と4日の2日間、県内外の136団体約350名が集まり県総合福祉会館(葵区駿府町)で開催されました。

初日は講演や討論があり、宮城や福島の社会福祉協議会の職員やNPO代表らがパネリストで参加、県内外の参加者と意見交換も行われました。また、県危機管理本部による第3次被害想定の説明などもありました。さらに夕刻には懇親会が行われました。万一災害発生となった時に、ボランティア同士の顔が見える関係づくりは実際の支援活動でも重要な要素でありこの訓練の目的でもあります。

4日は初日の討論を踏まえたワークショップが行われ県内外の災害ボランティアの皆さんの連携をどう効果的に進めるか訓練や話し合いが行われました。この日は中川正春防災担当大臣も視察にみえました。

労福協東部ブロック幹事会の19名は、初日の限られた時間での視察となりましたが、訓練の参加規模や実践的な内容に大きな関心・感銘を寄せられていました。大震災以降、各都県でも各労福協が関わって様々な支援の活動が行われていますが、今回は静岡での活動を知っていただく良い機会となりました。

Workers Art Exhibition 2012

好評開催中!

第62回

静岡県勤労者総合美術展

展示期間 平成24年4月11日(水)―4月15日(日) 会場 グランシップ展示ギャラリー



左から鈴木房夫さん、村越芳江さん、鈴木秀和さん



中遠地域鳥居会長

明るく広々とした中遠地域事務所



磐田地区労働者福祉協議会

438-0086 磐田市見付3070-1 ミニシアターA-205
電話0538-32-2706

会長 鳥居 勤

(ヤマハ発動機労働組合 副中央執行委員長)

2012年2月1日(水) 中遠地域労福協の 事務所がオープン

地域
拠点

南向きの大きな窓から暖かい陽射しが入り、とても明るく広々と感じ、入るなり思わず笑顔になってしまふ事務所です。そして頼れるスタッフも元気いっぱい。だから訪れてくれた人も、元気になるし、会話だって「次はこういうことをしたらどうかな。」「まあともかく頑張ってみようか。」なんて前向きになってきます。ほらほら、あなたもちょっと寄ってみたいなと思ひ始めていませんか。

実は今回は新設ではなく移転です。もともと磐田地区労福協が入る古い建物が耐震問題から取り壊しとなり、それにくじけることなく、さらに志高くライフサポートセンター中東遠サテライトの開設を加えて、2009年4月に別の場所に拠点を置きました。しかし取り壊しを迫られての急ぎの移転もあり、引き続き、より活動を推進しやすい場所を模索しつづけてきたことが、今回につながったのだらうと思っています。私は着任からほんの1年あまりですから、つくづく、これまで奮闘してくれた先輩方のおかげだと感謝しています。

なので、責任は重大です。皆さんにもお願いします、共に頑張りましょう！



北駿地区事務所の様子

北駿地区事務所外観



北駿地区 松永会長

2012年2月1日(水) 北駿地区労福協の 事務所がオープン

地区
拠点

北駿地区労福協の活動は、退福共およびグリーン友の会と連携をとって進めていることが大きな特徴となっており、両会の会長が幹事として参画しています。近年はライフサポートセンターと各種セミナーを共催しています。そのため地域活動拠点づくりの目的である、各会が連携して活動できる場所の確保は大変重要であるとの認識に立ち、早期の開設を目指して、11月には四役による準備委員会を設立しました。幸いにも良い物件がすぐに見つかったため、2ヶ月間の準備期間を経て2月1日にオープンしました。

場所はろうきんにも近く、市役所前の大通りを挟んでほぼ向かいにある、3階建てビルの2階です。事務局コーナーの他、会議テーブルと応接のスペースがあり、水周りも綺麗になっています。大きめのパンフレットスタンドを設置して、ろうきんと全労済等の関係団体の紹介もしています。

今後は、労福協の会合の他に、各会の会合及び諸行事に常時利用いただくために、退福共・グリーン友の会にも、事務所を利用していただきます。



北駿地区労働者福祉協議会

〒412-0021 御殿場市二枚橋239 ワタナベビル2F
電話0550-70-9915

会長 松永 宏一

(ジェイビルジャパン労組 執行委員長)



左から鈴木さん・西尾事務局長・高橋会長・山本事務局次長



袋井地区事務所の様子

袋井地区事務所入口ドア

袋井地区労働者福祉協議会

〒437-0063 袋井市田町2丁目1-10 丸共ビル2階
電話番号 0538-45-1221

会長 高橋 謙二郎

(パナソニックホームアプライアンス労働組合
家事電化支部静岡分会 分会長)

2011年12月19日(月) 袋井地区労福協の 事務所がオープン

地区
拠点

「一番」：その昔、ハルク・ホーガンが新日本のリングで多発していたフリースだが、いい響きだ。地域役立資金の活動拠点づくり資金活用いち早く着手した袋井地区労福協が、栄えある新事務所開設の第1号として、2011年12月19日(月)にOPENを飾った。労金袋井支店から東へ徒歩2分という絶好のロケーションである。将来的には、ろうきんグリーン友の会や退福共との協同拠点として、夢は広がるばかりだ。

現在、袋井地区労福協は 31会員5700名の手頃な規模と躍動する会員に支えられ、趣向を凝らした多岐に亘る活動を展開しているため、事務所の開設は待望論でした。余談になりますが、皆既日食という、太陽の大きさが月の400倍、地球から太陽までの距離が月までの400倍という偶然が起こす現象ほどではありませんが、今回の待望論と拠点開設実現の巡り合わせの偶然に感謝し、社会のお役に立てるように、知識と知恵と情報を総動員して「使ってこそ値打ちが出る」拠点づくりを目指します。鈴木智子事務局員の勤務は、月曜日の9時～13時です。

2012年1月19日(木) 小笠南地区労福協の 事務所がオープン

地区
拠点

念願の小笠南地区労福協の事務所がオープンしました。この間、開設に向けてご尽力していただいた方々に感謝すると同時に、県下の会員の方々より拠出していただいた浄財である「地域役立資金」を活用させていただいたことに対し、心より御礼申し上げます。

さて、現在の厳しい経済・雇用環境が続く、人と人との繋がりが希薄になりがちな時代にあつて勤労者とその家族の生活の「安心・安定」をはかつていくためには、お互いを支えあう仕組みを地域社会に広げていく必要があります。そして、この事務所をこの小笠南地区の勤労者福祉の拠点とし、会員のみならず、一般の未組織勤労者にまでも運動を展開できるよう労金・全労済・退福協・ライフサポートセンターなどの各種事業団体と連携し「地域に顔の見える運動」の実現に一步でも近づけるよう努力する所存でございます。

最後に、事務所のお近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りください。



開所式の様子

小笠南地区
小田会長(左)と
久保田事務局次長



小笠南地区
事務所外観



小笠南地区労働者福祉協議会

〒437-1421 掛川市大坂526 電話0537-28-9566

会長 小田 邦浩

(全矢崎労働組合大東支部 執行委員長)



第7回

ろうきんグリーン友の会・県退福協共催

川柳大賞決まる

ろうきんグリーン友の会・県退福協共催 第7回川柳募集では、毎回、お題を決めており今回のお題は「おだやか」でした。

お題の「おだやか」を詠む会員の皆さんからは、抽象的で詠みづらかったとの声もありました。しかし、応募句数は昨年に比べ50句ほど多い206句のご応募をいただきました。ありがとうございました。

審査委員長の多田幹江先生からは「荒れに荒

れた年を思い、来年こそ、おだやかにと希う気持ちが結集されたのでは」との講評をいただきました。また、川柳は人間を詠む、つまり人間の生活を詠む、泣き笑いの中の一つに、「おだやか」もあるのだとも書いていらっしゃいました。

今回の第8回川柳募集は、今年の11月1日から30日までの予定です。まだお題は決まっていますが、皆様のご応募お待ちしております。

(N)

●最優秀賞

日溜りの ベンチしばしの 指定席

吉村 公江 様 (沼津市)

●優秀賞

陽だまりで 何を語らう 三世代
今朝もまた 笑みがこぼれる 孫の顔
あんただれ 忘れた妻は 腕の中
縁側で 夫婦揃って 出る欠伸
おだやかな 寝顔の父に 母安堵

伊藤 勝 様 (浜松市)
袴田 勝昭 様 (浜松市)
棚池 元子 様 (静岡市)
山影 初枝 様 (浜松市)
白井 芳江 様 (裾野市)

中部会場 分散会



東部会場 講師の松本部長

ALWF主催 地域セミナー 県内3ヶ所で開催

県内労働組合の若手役員を対象にした「地域セミナー」が今年も県内3ヶ所で開催されました。(受講参加者総数は114名)

中心テーマは労働者による自主福祉運動の理念や歴史などを学び、労働者福祉運動とは何か、またなぜ労働組合で「ろうきん」や「全労済」を推進するのかなどを学んでいただく内容です。

午前中の講義タイトルは「自主福祉運動の歴史と意義」。戦後まもない食料や物資が足りない時代に中央段階で労働者福祉運動が産声を上げました。やがて県内でも労働組合(総同盟・静岡県連など)が労働者の福祉金融機関である「ろうきん」や火災共済の「労働者共済(全労済)」などの福祉事業団体を創りました。その後、福祉事業団体と労働組合が連携して「静岡県労働者福祉協議会(県労福協)」を結成したのです。現在では県内の福祉事業団体や労働協会の活動は、全国的にも評価されるま

午後には県労福協・ろうきん・全労済からの報告と分散会がありました。分散会では講義や提案を受けた感想・質疑の他、各労働組合での取組経験、自社製品のPRもされるなどの交流がはかられました。受講参加者のほとんどは労働組合の役員になって3年未満の方ですから他の労働組合役員の方と交流する機会がなく、交流の場としてもいい機会となったとの声をいただきました。

なお、今年2012年は国連が定めた「国際協同組合年」。そこで協同組合の役割・意義についても紹介するDVD「2012国際協同組合年に向けて」の上映があったことも特徴的なことでした。

参加者アンケートから

●運動の始まりや理念など、分かりやすく説明していただき理解出来ました。ちゃんとした形で歴史について教育していただいたのは初めてでしたので、大変勉強になりました。

●組合員にろうきん・全労済の良さを伝えることで、人でも加入者を増やせば良いと考えます。

●「福祉」とは一言で言うと「幸せづくり」であり、労働者の先人の方々の団結によって、ろうきんや全労済が組織され、自主福祉運動が展開されてきた。自主福祉運動の歴史と意義を知ることによって、労働者1人ひとりが主役となって、今後も引き続き発展させ、強固なものにしていかなければならないと思う。

●ろうきんや全労済を組合が扱う理由などをもっと知って貰う為にも、歴史などを踏まえて話して欲しいと思います。



西部会場 静岡労金からの提案



講義用の冊子

ライフサポートセンターしずおか LSCセミナーのお知らせ

大事な人を守る！ 「かしこい消費者セミナー」 「だましの心理学」より

1月から2月にかけて、県内4会場で
開催した消費生活セミナー。
各行政の消費生活相談担当の方を
講師に悪質商法への対処や現在の
状況についてご紹介いただきました。

主催：静岡県労働金庫
後援：生活協同組合コープしずおか

消費生活出前講座
(富士会場)



消費生活出前講座(袋井会場)

《だまされちゃいけない》

インターネットでは、アダルトサイトに入ってしまう
利用料を請求されるケースや、着メロダウンロードな
どのサイトから入ると、知らない人からのメールが届
き、「余命いくばくもない、メール交換したい」など
といい、有料の出会い系サイトを使われ、大きな被
害額になるケース、副業を紹介するというサイトから
入ると、紹介するための費用と称してお金を支払われ
るケースなど。劇場型投資詐欺では、石炭採掘権や
社債などにまつわる被害、代理購入型詐欺では、「お
金を振り込むので、代わりに未公開株を購入してほし
い」というパターン。最近では、未公開株という言葉
を使わず、社債などに手口を変えつつある。さらに、訪
問販売で無料査定をうたいながら、貴金属の売却を迫
る商法もある。これは、貴金属を不当に安く買い取る
ものだ。

《賢い消費者になろう》

一言で言えば、何でも家族に相談できること。私は騙
されないと思っている人でも悪質商法に引っかかる
ケースがあるので、私たちは皆、被害者予備軍だと考
えた方がよい。悪質業者に知識だけで対抗することは
難しく、何か買う時には一人で決めないで周囲に相談
することを習慣づければ被害にあいにくい。また、困つ
たらすぐに行政の消費生活センターへ相談を。

《悪質商法から身を守る》

悪質業者に会わないこと、話さないことが身を守る良
い方法。誰かが来訪したら、玄関ドアの覗き穴から見
て、怪しいと思えば返事をせず居留守を使う、電話を
留守電にする。また、玄関には普段から鍵をかけるこ
と。そうしないと悪質業者は入ってきてしまう。

守って欲しい 3つの習慣

①その場で一人で決めない
(相談を習慣づける)

②その場でお金を
払わない

③事業者の連絡先がわかる
ものを絶対にもらう

セミナーのお知らせ

支える人のケア

この企画は「暮らし何でも相談」に寄せられる2番目に多い「心
の悩み」について、特に身近な人のうつや介護等で支える側の
人の心が少しでも元気になるような場を提供できればと、一
昨年の冬に第一回目を開催し好評をいただいたものです。
今回は、セルフケアのアドバイスの後、プロ音楽家の生演奏で
ひとときの時間癒しを感じていただきます。

申込方法は、決まり次第ホームページにてご案内します。

日 時:2012/5/27(日) 13:00~15:30頃

会 場:江崎ホール
(静岡市葵区七間町8-20 毎日江崎ビル9階 青葉通り沿い)

定 員:先着100名 参加費:無料

対 象:心の悩みを持った方を支える方ならどなたでも
参加費:無料

第一部 講演

こころとからだを 元気にするセルフケア

聖隷クリストファー大学社会福祉学部

講師 杉山せつ子先生

看護と介護の経験を持つ。聖隷学園浜松衛生短期大学
付属福祉医療ヘルパー学園専任教員、聖隷看護福祉専
門学校専任教員を経て現職。2005年7月、介護過程の展
開ツール「介護福祉ニーズに視点をのいた介護過程」を
作成、2010年度から静岡県介護福祉士会の研修として
普及活動を行い、研究を進めている。

第二部 音楽鑑賞

生演奏で癒しの時間

(ピアノ・バイオリン・コントラバスによる演奏)

稲木良光とロイヤルジャパンアンサンブル
フリーのプロ音楽家として活動しているメンバーなど
で結成。室内楽やオーケストラなどの自主的な演奏会
を行うほか、小・中・高校生を対象とした出張演奏会や、
老人施設・養護施設などの福祉施設に向いて音楽鑑
賞会など年間110回以上の演奏を行っている。平成14
年3月にはロシア・モスクワに招待を受け、同年10月
には、日本初愛犬の為のペットクラシックコンサート
を行い注目を浴びる。

予告

セカンドライフを応援する連続講座 ～今からはじめる老い支度～

これからの生活に役立つ情報として、セカンドライフ・生き方、生と死・いのち、葬儀・墓等
について各専門家からお話いただきます。2012年度は3名の講師を招き、県内3会場で開催
します。講演タイトルや申込方法等は、決まり次第ホームページにてご案内します。

1

自然体で 人生を楽しむ

フリーアナウンサー
遠藤泰子氏

東京放送(TBS)を経てフリー
となる。テレビでは「3時にあ
いましょう」「世界音楽祭」等の司
会、ラジオでは数々の番組司
会パーソナリティをつとめ、現
在TBSラジオ「永六輔の誰か
とどこかで」「森本毅郎スタンバ
イ」に出演中。著書「あったかい
言葉で話したい」「聞く力につ
ける55の方法」。



2

金持ちより心もち 大往生の条件とは?

～信州の赤ひげ先生が痛快に語る!～

JA 長野厚生連
佐久総合病院地域医療部 地域ケア科医長
色平哲郎氏

内科医、NPO「佐久地域国際連帯市民の会
(アイザック)」事務局長。佐久総合病院に入
り、南相木村診療所長を経て現職。外国人HI
V感染者・発症者への「医職住」の生活支援、
帰国支援を行い、95年、タイ政府より表彰。著
書「大往生の条件」。

3

自分らしく、 納得できる葬送とは?

～こうすれば葬儀、お墓、
相続は安心です!～

日本葬祭アカデミー
教務研究室
二村祐輔氏

日本葬祭アカデミー教務研究室主催。
(有)セピア代表取締役、都内葬儀社に
約18年勤務後、葬儀コンサルタントとし
て独立。「自分らしい逝き方」「家族のため
の現代葬儀大辞典」など、著書も多数。

沼津労政会館 ① 6/1(金) ② 6/10(日) ③ 7/4(水)

静岡労政会館 ① 10/5(金) ② 10/20(土) ③ 10/25(木)

浜松労政会館 ① 11/6(火) ② 11/18(日) ③ 11/23(金・祝日)

◎各会場共通:時間13:00～15:00 ◎定員:各回80名 ◎参加費:各回500円

お知らせ

“ライフサポートセンターしずおか”は
4月1日より公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会と一体化いたしました。

※ホームページアドレスは

ライフサポートセンターしずおか

検索